

AMORA 活動報告

ペルー沖地震支援活動 第一次緊急医療チームが診察

NGO 団体アムダは先月二十二日から、ペルー沖地震の被災者の医療支援活動を行うため、同国サン・ホセ・デ・ロスモリノス市役所にて診察を実施した。

治療に当たった第一次緊急医療チームによると、地震で住居が倒壊した被災者に、テント生活に伴う疲労や打撲、擦過傷などが目立ったという。

同チームは、二十五日に首都リマに戻り医療品など物資

を購入したほか、翌日には外科医・看護師各一名からなる第二次緊急医療チーム（同団体ボリビア支部所属）がリマに到着し、第一次緊急医療チームに合流。これまでの活動について説明し、今後の支援活動を協議した。



診療中のヤマニハ医師（写真）
サン・ホセ・デ・ロスモリノス市役所にて